



令和元年10月12日に日本に上陸した台風第19号は、関東地方や甲信地方、東北地方などで記録的な大雨となり、甚大な被害をもたらしました。

発行：府中市 編集：行政管理部防災危機管理課  
〒183-0056 府中市寿町1-5 中央防災センター  
電話：042-335-4098 FAX：042-335-6395  
メールアドレス：bousai01@city.fuchu.tokyo.jp

## 府中市政65年の歴史で 初めての避難勧告を発令



▲増水時の多摩川の様子

令和元年台風第19号の接近に伴い、府中市でも市政史上初となる避難勧告を発令しました。一次避難所として指定されている小中学校の体育館等だけではとても避難者を収容しきれないことから、文化センター・地域体育館・生涯学習センター・ルミエール府中などの公共施設を開設したほか、災害時協定に基づき、都立高校・府中刑務所、また市関係団体の協力により、府中市商工会議所を避難所として開設しました。

市が開設した避難所だけでも8,280の方が避難しました。

日本各地で甚大な被害をもたらしましたが、幸いにも府中市では人的被害はありませんでした。

しかしながら、多くの課題・反省点が浮き彫りになり、令和2年の出水期に向けて水害対策を再構築していきます。



▲災害対策本部は東日本大震災以来初めて設置

### 台風第19号の経過

| 日時            | 府中市の対応   | 多摩川の水位                | 気象情報等                  |
|---------------|----------|-----------------------|------------------------|
| 10月11日<br>金曜日 | 午前10時30分 |                       |                        |
|               | 正午       | 多摩川 水位0.53メートル        |                        |
|               | 午後8時27分  |                       | 午後8時27分 大雨・強風注意報発令     |
| 10月12日<br>土曜日 | 正午       |                       | 午前4時14分 大雨警報・洪水注意報発令   |
|               | 午後2時頃    | 多摩川 氾濫注意水位4.3メートルを超える | 午前6時32分 洪水警報発令         |
|               | 午後2時35分  |                       | 午後0時13分 暴風警報発令         |
|               | 午後3時30分  | 多摩川 氾濫危険水位4.9メートルを超える |                        |
|               | 午後5時     |                       |                        |
|               | 午後6時40分  | 多摩川 計画高水位5.94メートルに到達  | 午後9時05分 大雨特別警報         |
|               | 午後10時50分 | 多摩川 最高水位6.33メートルに到達   | 午後11時55分 大雨特別警報・暴風警報解除 |
| 10月13日<br>日曜日 | 午前2時45分  | 多摩川 氾濫危険水位4.9メートルを下回る | 午前2時13分 大雨警報・強風注意報解除   |
|               | 午前7時     | 多摩川 氾濫注意水位4.3メートルを下回る | 午前8時19分 大雨注意報解除        |
|               | 午後5時     |                       | 午後4時52分 洪水警報解除         |

令和元年は、9月に発生し千葉県を中心に大きな被害をもたらした台風第15号、そして全国で70以上の河川で氾濫が発生した台風第19号など、水害の多い1年でした。

台風第19号が上陸した際には、本市において市政史上初の避難勧告を発令し、多くの市民の方に避難をいただきました。

現在、多様なご意見を頂戴しながら、避難所開設をはじめとする市の対応を検証し今後の災害対策の強化を図っております。

災害対応は、行政対応（公助）を強化することはもちろんのこと、災害に対するお一人おひとりの心構えや、日頃からの備え（自助）が大変重要です。また、台風第19号上陸の際には、情報伝達や避難支援、避難所開設などにおきまして、お住まいの方同士で助け合い（共助）の事例もございました。

各地域で災害対応にご尽力いただいた皆様から感謝を申しあげますと共に、令和2年の出水期に向けて自助・共助・公助が一体となった、より災害に強いまちづくりを推進してまいります。



府中市長  
高野 律雄



# 市民からの主な質問・要望と 行政の今後の方針 市民の皆様にお願

この度の台風第19号では、市民の皆様から多くの質問や意見・要望をいただきました。府中市としても令和2年の出水期までに水害対策を再構築してまいります。しかしながら、行政がどれだけ災害対策を行っても十分ではありません。市民の皆様のご自・共助の取組も必要になってきます。市民の皆様からいただいた主な意見や要望と

**公助**：「行政が今後どのように対応していくか」

**自助・共助**：「市民の皆様には何を願いたいのか」

をお伝えします。

**?** 私は避難する必要がある？  
この地域に避難情報が出るの？

**公助** 地域のリスクを  
発信していきます

府中市では、府中市水害ハザードマップを作成・全戸配布しております。また、浸水想定区域内に設置してある避難所案内看板を改定し、水害時にどこに逃げればいいのか分かるようになっております。

水害ハザードマップは、府中市中央防災センター防災危機管理課事務室、府中市役所市民相談室、各文化センターで配布しております。



**自助・共助** 自宅が危険かどうか  
確認！

ハザードマップの精度は以前に比べて非常に上がっており、平成30年7月豪雨で大きな被害があった自治体では、ハザードマップの浸水想定と実際の浸水被害区域がほぼ一致しております。

水害ハザードマップを確認し、自宅が浸水想定区域に入っているかどうか、浸水深はどれくらいか確認しましょう。



**!** 避難所が満員で入れなかった！

**公助** 避難スペースの  
拡充を進めます

開設避難所37か所中16か所の避難所が満員になってしまい、避難者を他の避難所へ誘導しました。

より多くの避難者を受け入れられるよう、民間の施設に協力を呼び掛けるなど、避難所を増やしていくよう努めます。

また、各避難所においても、一部教室の開放など収容可能なスペースの拡充を図ってまいります。



**!** 頼れる知人がいれば  
それが一番！

**自助・共助**

行政もより多くの避難スペースを確保できるよう努めてまいります。浸水想定区域には約9万5千人（府中市の3分の1以上の人口）の方が住んでおります。全ての住民を収容しきれないだけの避難スペースを確保することは非常に難しいです。

台風第19号時には、浸水想定区域外の安全な地域のご親戚やご友人宅に避難した方も多くいらっしゃいました。数百人の方が長時間同じ空間で過ごす避難所よりも、知人宅の方が過ごしやすきことは明白です。満員で入れず再避難が必要になることもありませ

ん。あらかじめ頼れる人を見つけて話をしておくことが大事です。市民一人ひとりが避難場所を探しておく。自助・共助の力が重要です。



**?** 避難所まで遠い！  
浸水想定区域の施設は開設しないの？

**公助** 浸水想定区域の  
避難所開設は大きなリスク

浸水想定区域内の施設は、水害時は避難所として開設しません。

「避難所まで遠い」という問合せが多くありましたが、浸水想定区域の施設の上層階への避難は大変大きなリスクを伴います。

●避難者が殺到するため、すぐに満員となり、結果として避難が遅れてしまう。

●停電・断水している中で、避難者数百人が長時間孤立した施設の中で過ごすことになる。

●体調を崩しても浸水継続中は救急車は来れない。ボートやヘリコプターでの救助もすぐに来れるとは限らない。



**?** ペットと一緒に避難できないの？  
要配慮者のスペースはないの？

**公助** 避難スペースの分類など  
避難所機能の強化を検討

ペットの同行避難は可能ですが、不特定多数の方が共同生活をする避難所では、動物が苦手な人やアレルギーのある人などいらっしゃるため、周囲の人に配慮し、一定のルールを定めて飼育管理する必要があります。建物屋内への入室はご遠慮いただきました。

また、要配慮者の方に対する避難スペースの確保についても課題となっております。

避難者数に対してトイレが足りないなど収容人数の問題だけでなく、機能面の課題も多々あります。今後は避難スペースの拡充を図るとともに、要配慮者やペット同伴の避難者にも対応できるよう避難所機能の強化を図ってまいります。

**自助・共助** 各自が考えておくことが  
大事！

行政も避難所の機能強化に努めてまいります。多数の人が長時間過ごすことになる避難所では、全ての避難者のニーズに答えるには限界があります。

どんなに避難所機能を強化しても、それぞれの方に個室が用意されるわけではありません。

一人ひとりが、自分は避難が必要なのか、誰と避難するのか、どこに避難するのか、避難所よりも過ごしやすい場所はないかを考え、事前に準備しておくことが必要です。





?

車で避難できるの？

公助

車での避難は大変危険！

車での避難は大変危険が伴います。台風第19号による死者のうち、約3割の方が車での避難中に亡くなっています。洪水が発生していなくても、道路冠水などにより車が動かなくなる可能性があります。

また、浸水想定区域の住民が一齐に車で避難した場合、交通渋滞に巻き込まれ結果的に避難が遅れてしまったら、緊急自動車の交通の妨げになる可能性があります。



### 浸水深 自動車走行

0~10cm

走行に関し、問題はない

10~30cm

ブレーキ機能が低下

30~50cm

エンジンが停止

50cm~

ドアが開かなくなる。車が浮き、流される。

!

防災行政無線が聞こえない！

公助

多様な手段で  
情報発信

避難勧告のような緊急性の高い情報は、あらゆるツールを活用して情報発信します。台風第19号時も防災行政無線で放送した内容はメールやインターネットでも同様に情報発信しました。

台風第19号時には府中市ホームページにアクセスが集中し、一時ホームページが見れない時間帯がございましたが、改善に向けて対応してまいります。

**防災行政無線**

防災行政無線で放送した内容は次の電話番号におかけいただくと録音再生で確認することができます。

0800-8000-606  
(フリーダイヤル)

**府中市  
ホームページ**

大規模な災害発生時には、災害用トップページに切り替わります。

<https://www.city.fuchu.tokyo.jp>

**テレビ**

リモコンのdボタンを押すと、府中市が発令した避難勧告等の避難情報や開設避難所の情報を確認することができます。

**緊急速報メール  
エリアメール**

事前登録は不要で、市内にいる方の携帯電話、スマートフォンに、災害情報が一齐配信されます。

自助・共助

自分から情報を  
取りに行く！

台風第19号時には、府中市役所に問合せの電話が殺到し、なかなか繋がりにくい状況になりました。あらかじめ、災害時の情報入手手段を複数知っておいてください。

また、普段インターネットやメールを使わないという方も、災害時は受け身になってしまったりは避けません。遠方の親戚に情報を教えてもらったり、隣近所の方に現在の状況を聞くなど自分から情報を入手しにくいことが、自分の命を守る最善策になります。

?

第五小学校は避難所にならないの？

公助

土砂災害警戒区域が指定

府中第五小学校（本宿町1丁目51番地）及び府中第十小学校（若松町4丁目29番地）は令和元年9月に土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域に指定されたため、土砂災害の恐れがある場合には、指定緊急避難場所としての使用はいたしません。

自助・共助

事前に避難所はどこか確認

風水害の避難は早めの行動が重要になります。避難情報が出てからどこに行けばいいか考えていると避難が遅れる要因になります。

あらかじめ、どこに避難すればいいかを確認しておきましょう。状況によって、スムーズに避難できるように、複数の避難先を確認してください。また、浸水想定区域外の自宅から離れた場所への避難となるため、避難ルートも決めておくとい

いでしょ。

?

何を持って避難すればいいの？

公助

避難所の物品を拡充

行政では定期的に災害時の避難所参集訓練は実施しておりますが、台風第19号において、初の避難情報発令に伴う避難所の開設となり、実際に避難者を受け入れたことで、訓練では見えてこなかった課題が見えてきました。

災害対応に従事した全職員にアンケート調査を実施し、避難所における必要物品の拡充を図ってまいります。

自助・共助

出来るだけ  
各自でそろえて！

避難所開設直後は、限られた職員で避難者の誘導や人員整理などに追われて、避難者の方全てに目を配ることが非常に困難です。

避難所開設直後は避難スペースを提供することで精いっぱい、行けばすぐに温かい備蓄食糧が提供されるようなことは、地震災害でも風水害でもありません。

台風接近時にたくさん荷物を持ってくることは難しいですが、自身が必要とするものは出来るだけ持参していただくようお願いいたします。





府中市では、台風第19号以降、訓練や出前講座の際に市民の皆様へアンケートを実施しています。また、災害対応に従事した職員にもアンケートを行い、風水害時の課題を洗い出し、出水期までに風水害対策を再構築すべく、検討を進めております。

来年度に発行予定の「自主防災ふちゅう第5号」では再構築した行政の対応をもう少し詳しく掲載する予定です。

災害は行政による対応（公助）だけでは、乗り越えることができません。市民の皆様も一人ひとりが風水害時の行動を確認し、安全に避難できるようにシミュレーションしておいていただければ幸いです。

## 決めておこう！ 風水害時の5W1H

### ●なぜ避難するの？避難が必要な？

避難が必要な地域かどうかはハザードマップで確認できます。自宅が浸水想定区域に入っているか、浸水深はどの程度なのか確認しましょう。

### ●誰が（誰と）避難するの？

一緒に避難する人（家族など）の中に、避難に時間がかかる方や避難所での集団生活が難しい方がいるか確認しましょう。それによって避難のタイミングなどが変わってきます。

### ●どこに避難するの？

浸水想定区域外に頼れる知人がいれば、縁故避難が一番です。行政が開設する避難所に避難する場合はあらかじめ場所や避難経路を確認しておきましょう。

### ●どうやって避難するの？

風水害時の避難は徒歩が原則です。徒歩での避難が難しければ交通機関が動いているうちに早めの避難を心がけてください。車での避難は台風が接近してからは非常に危険です。

### ●いつ避難するの？

早めの避難が大事、必ずしも行政からの避難情報等待つ必要はありません。行政情報を基準にするのであれば、情報入手手段も確認しましょう。

### ●何を持って避難するの？

行政が用意する避難所ではすぐにものを用意できません。避難が一泊以上になることも想定してあらかじめ準備しておきましょう。

# 風水害時も地域での助け合いが重要 ～台風第19号における共助の取組～

## ●浸水想定区域内では・・・

ある自治会では自治会役員が情報の入手や避難行動が困難だと思われる自治会員を中心に、「避難情報の発令状況」、「開設避難所状況」などを電話で情報提供した。

また、徒歩での避難が困難な隣近所の方と一緒に避難した方もいた。

あるマンションでは1階に住む要配慮者のために、上層階の共用スペースを開放し、垂直避難を促した。

## ●浸水想定区域外では・・・

避難所として開設した小中学校に地域の自治会の方や民生委員の方が避難所の開設や避難者の受付・誘導・案内等に協力してくれた。



## 各地域、避難所で災害対応してくれた皆様に感謝

ご自身も被災する危険性がある中で、地域の方に気を配り、近隣への情報提供や避難支援をしていただいた皆様、ありがとうございました。

行政が浸水想定区域内の9万5千人の避難を支援することは非常に難しいことから、地域で助け合って災害から身を守ることが重要になります。

また避難所の開設や避難者の誘導等にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

避難所業務に従事した職員からも、人手が足りない中で地域住民の方にご協力いただいて本当に助かったという声があがっております。

行政としても、災害対応は地震、風水害に限らず、公助だけではなく自助・共助の力が非常に重要になってくるということを改めて痛感いたしました。

今後も地域の皆様と共に防災力の向上を図り、安心・安全のまちづくりを進めていきます。



## 長野県佐久穂町に支援に行ってきました

府中市と姉妹都市である長野県佐久穂町でも、台風第19号により大きな被害が出ました。

幸い人的被害はありませんでしたが、河川の氾濫で道路が崩壊したり、水道管が流出し、多くの世帯で停電や断水が続きました。

府中市は「災害時における姉妹都市相互応援協定」に基づき、佐久穂町を支援するため、給水タンクなどの資機材と職員を派遣し、給水活動を行いました。



## ●支援経過

### 10月14日(月)

午前 佐久穂町長から支援の応援要請  
給水車2台、発電機6台

午後4時 佐久穂町へ出発  
給水タンクを積んだトラック2台  
発電機を積んだワンボックス車1台  
職員6名

午後10時 佐久穂町役場到着

### 10月15日(火)

午前9時 給水活動など支援活動開始

### 10月16日(水)

発電機3台、給水タンク2基を  
佐久穂町に貸し出し、職員は府中市に帰庁

現在は、停電、断水等は解消しておりますが、土砂災害や浸水により家屋や田畑が被害を受けた方は未だ元通りの生活には戻れておりません。被災された皆様が1日も早く災害前の生活に戻れることを願っております。

大規模災害時には被災自治体のみによる災害対応、復旧、復興は難しく、被災地外からの支援が必要となります。府中市でも多くの自治体と災害時相互応援協定を締結しており、困った時に助けてもらうためにも、被災地へできる限りの支援を行っていきたく考えております。